

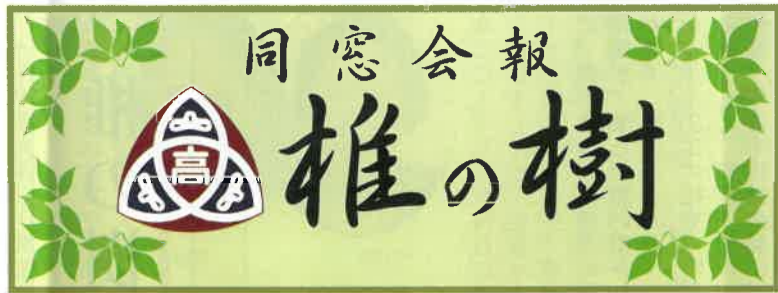
発行所 群馬県立高崎女子高等学校
同窓会
〒370-0062 高崎市稲荷町 20
電話 (027)362-2585
発行責任者 海老原 洋子
印刷 株式会社 精真社

わたしたちの同窓生

《母校創立124周年》

会員数 35,544名

2023年5月1日 現在



同窓会長 61期 海老原 洋子

来年こそ新年会を

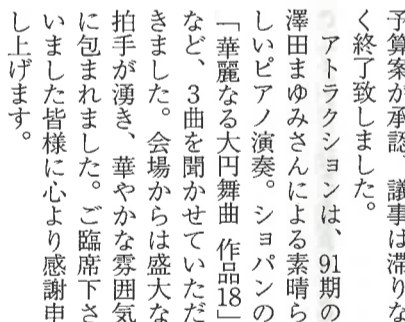
同窓生の皆様、お健やかに
お過ごしのこととお喜び申し上げ
ます。コロナの流行も未だに
収まりませんが、日常生活は
徐々に元に戻りつつあり、い
くらかはほっとする昨今です。
令和5年2月5日(日)ホ
テルメトロポリタン高崎に
て、3年ぶりに総会を開催す
る事ができました。立春も過
ぎたとはいえ、まだまだ寒い
中、濱野校長先生をはじめ、
来賓の方々にもご来臨いただ
き、90名近い会員の方々がご
出席下さいました。お陰様で、
議事等すべてご承認頂き、す
みやかに閉会する事ができま
した。

総会以外の会議、常任幹事
会、期別幹事会は、ほぼ正常
に行う事ができました。しか
し開催準備や会の進行につい
ては、当番期の方々に大変お
世話になりました。出席の方々の
検温、手指の消毒はもとより、
椅子や机の並べ方に工夫をこ
らし、会議の前には、使用す
る等、大変な仕事だったと本
当に感謝しております。
親睦旅行は、3年続けて中
止となりました。旅行会社主
催のバスツアー等は、早い段
階で再開されましたが、バ
スは二人分のシートを一人で使
い、食事はできるだけ黙食と
いう状態でした。これでは親
睦旅行としての意味がありま
せん。久し振りに会った友同
志が再会を喜び、心おきなく

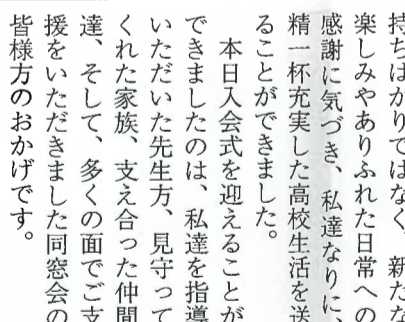
濱野校長をはじめとするこ
来賓の皆様にご臨席賜り、ホ
テルメトロポリタン高崎にて、
令和5年度同窓会総会が、3
日おしゃべりできる事こそ、親
睦旅行の大事な目的の一つと
考え、残念ながら中止と決定
いたしました。
一日も早くコロナウイルス
流行が収束し、今年こそ旅行
ができますよう心より願って
おります。そして、令和6年
2月4日(日)総会新年会に
は、たくさんの方々にご出席
いただき、華やかに開催でき
れば何よりありがたい事と
思っております。
おわりに、母校のますます
の発展と、皆様のご健康ご多
幸を心より祈念いたしましてご
挨拶とさせていただきます。



94期 田口ミ子
濱野校長をはじめとするこ
来賓の皆様にご臨席賜り、ホ
テルメトロポリタン高崎にて、
令和5年度同窓会総会が、3
日おしゃべりできる事こそ、親
睦旅行の大事な目的の一つと
考え、残念ながら中止と決定
いたしました。



年ぶりに開催されました。
海老原会長のご挨拶の後、
濱野校長のご祝辞、井上
PTA会長のご祝辞を賜りま
した。コロナ禍で休校になっ
た時、ICT化が進みパソコン
によるオンライン授業になっ
たこと。高女生が笑顔になれ
るように新しい行事を模索し
たことなど、関係者の皆様が
温かく生徒を見守ってくださ
り、ありがとうございました。



草木も漸く長い冬の眠りか
ら覚め、生命の息吹を感じら
れる季節になりました。うら
らかな春の陽光さすこの善き
日に、同窓会に入会できます
ことを心より嬉しく思ってお
ります。
コロナ禍の高校生活は不安
や苦しさを感ずる経験が多く
ありました。しかし、暗い気
持ちはなくなり、新たな活
きかみやありふれた日常への
感謝に気づき、私達なりに、
精一杯充実した高校生活を送
ることができました。
本日入会式を迎えることが
できましたのは、私達を指導
いただいた先生方、見守って
くれた家族、支え合った仲間
達、そして、多くの面でご支
援をいただきました同窓会の
皆様方のおかげです。



立場になることに思い至り、
気持ち新たにしております。
同窓会員としての自覚を持ち、
母校の名に恥じぬよう、それ
ぞれの道を邁進して参ります。
同窓会の皆様には、今後とも
未熟な私達をご指導ください
ますよう、心よりお願い申し
上げます。
結びに、本日ご臨席いただ
きました皆様のご多幸と、高
女同窓会の増々のご発展を祈
念いたしまして、入会の言葉
とさせていただきます。
令和5年3月1日
新入会員代表 浅野来幸
(122期 期別幹事)
浅野来幸 下田萌絵奈
金井美星 田村 彩



校長 丸橋 覚

高女生の主体性に期待する

同窓会の皆様におかれまして
は、日頃より母校のために多大
なるご支援、ご協力を賜りま
して心より感謝申し上げます。
新型コロナウイルス感染症
の爆発的な流行もようやく収束
する兆しが見えてきたところで
ありますが、この間も、AI
(人工知能)や情報技術の進化、
グローバル化の波や日々刻々と
変化する国際情勢など、私
達を取り巻く社会は、私達の
想像をはるかに超えて急速に
変化しており、複雑で予測困
難な時代となつてきています。
こうした中、変化の激しい社
会を生き抜くために必要な新
しい教育の実践が始まってい
ます。授業においては主体的、

対話的で深い学びを充実させ、
生徒同士の対話や発表の機会
を増やしています。また、学
校教育を学校内だけに閉じず、
社会との接点を充実させ、社
会課題に触れ、探究的な学び
を進めることで、進路実現に
繋げていく新しい教育が始ま
っています。
大切な視点は、学習者主体
の視点です。生徒が自ら考え、
判断し、行動できる環境整備
を進めることが重要だと考え
ています。

同窓会の皆様には、本校の
歴史と伝統を継承しつつ、生
徒の主体性に期待する新しい
教育活動に対し、ご理解・ご
協力をいただけますようお願い
申し上げます。



前校長 濱野雅樹

「高女」の原動力

新任校長紹介

丸橋 覚
昭和39年生。筑波大学大
学院修了。数学科教師として高崎高
校等に勤務。県教委高校教育課、県
立太田高校長等歴任。高崎市在住。

栄えある高崎女子高等学校
37代校長として着任し、昨年
度末で退任となりました。在
職中は、海老原会長様をはじめ、
同窓会の皆様には多大な
ご支援をいただき、なんと
か高崎女子高等学校を次代に
引き継ぎましたこと、この場
をお借りして厚く感謝申し上
げます。

さて、わたくしにとって、
高女は校長として3校目とな
る学校でしたが、何と言いま
しても印象的なことは、悠久
なる歴史と伝統もさることな
がら、高女に関わる人々の学
校に対する「思い」の強さで
した。そして退任となった今、
高女を動かしている原動力
はこの「思い」ではないかと
も考えています。

高女には、たとえ校長が教
育委員会の支援を受けて臨ん
でも、易々としてその思い通
りにはならない堅牢さがあり
ます。大きな改革を試みた過
去もあるようですが、暫くす
れば、「学びの道を歩みこ
そ行け」とばかりに、純朴に
勉学に打ち込む生徒たちの集
う学校の姿だけが残っている
ようです。こうしたことは教
員にも言えるようで、進学成
績を誇る学校を目指す者や特

今後高い理想を掲げ、よ
り良い学校の実現を目指して
高い志を抱いた校長、教員た
ちが「高女」のために集い、
職務に邁進することでしょう。
しかし、そこで示される「高女
の道」を確と見極めるのは、大
事なご息女を「高女」に託す
保護者、そして「高女」の未
来を常に想う同窓生の皆様だ
と思います。わたくしも今後
は、「高女」に関わる者の一
人として、「思い」を注いで
いきたいと思っております。「高女
での日々は、光栄そのものでし
た。ありがとうございました。

行事予定表
開催日 時間 行事/場所 問い合わせ先
令和5年 7月9日(日) 12:00~14:30 第72回京浜同窓会 95期 坂山真里緒 090-2232-1837
9月2日(土) 10:00~12:00 旅行申し込み日 94期 鳥居明代 090-2704-4825
10月29日(日) 親睦旅行「紅葉のハッ場ダムを 94期 鳥居明代 090-2704-4825
令和6年 2月4日(日) 11:00~14:30 総会 94期 田口ミ子 090-6152-3239
3月1日(金) 同窓会入会式
5月1日(水) 母校開校記念日 会報38号発行

上記予定は、止むをえず中止・変更となる場合があります。
最新情報は、母校ホームページ内「卒業生の皆さんへ」「同窓会より」をご覧ください。
※令和6年の当番期は95期(平成7年度卒業)です

京浜同窓会

京浜同窓会会長 72期 田中和代



お休みしていた京浜同窓会を3年ぶりに開催致します。先日の総会での校長先生のお話によると、今年御卒業の皆様はマスクで御入学され、マスクで過ごされた3年間だったとか。若男女マスクを強いられての生活。これが私達にどれ程の影響、変化を及ぼすのか、すぐには判断は難しいと考えざるをえません。しかしこれからは折り合いを付けて前へ進もうと、前向きな姿勢や考え方が受け入れられて来ている様に感じます。皆様にはご理解の上、今後共温かい想いを京浜同窓会にお寄せ頂きます様、お願い申し上げます。

椎の樹によせて

書と私



53期 新井京子

高女に入学し選択科目に書道を選びましたが、定員オーバーで音楽に。2年生で書道科に。他クラスの方達との合同時間が、楽しく思い出されます。

山本水先生の授業は緊張の連続でした。部活で夏期は半紙展、冬は半折軸装展に出品し、入賞した事が心に残り、卒業後先生宅の塾に入会。毎週中国古典の臨書作を指導して頂きました。時が過ぎ、視野を広く持ち、書道以外の絵画や芸術に眼を向け、理解を深める事。上京して海外の特展、都美術館、銀座の画廊を巡り、観賞する事も楽しく、充実した時間でした。水水先生は、高崎出身の大澤雅休先生を偲び高女に転校したとの事です。毎週、古典臨書を半紙に100枚持参し添作を受けました。正座して墨を練り、書く緊張

様はマスクで御入学され、マスクで過ごされた3年間だったとか。若男女マスクを強いられての生活。これが私達にどれ程の影響、変化を及ぼすのか、すぐには判断は難しいと考えざるをえません。しかしこれからは折り合いを付けて前へ進もうと、前向きな姿勢や考え方が受け入れられて来ている様に感じます。皆様にはご理解の上、今後共温かい想いを京浜同窓会にお寄せ頂きます様、お願い申し上げます。

の2時間でした。その後展覧会に出品する事になりました。高崎市民展、勤労者展、群馬県展、書道芸術院展、毎日書道展、女流書道展、妙義山麓美術館展、高崎信用金庫展等次々とあり、大作造りが続き、現在まで継続しています。

墨象・前衛書に魅せられ、邁進しています。甲骨文字やトンガ文字、篆刻文字等から楽しそうな文字を選び、半紙に原稿造りから「京華」の世界作品に。線は清らかに墨色は澄み、長々鉢の筆で中国古紙に硬水を霧吹きで吹き付け、濡らし書きをします。一枚乾いた状態で確認をします。この積み重ねが、私を作品作りへと引き込んでいきます。



最後になりましたが、厳しい環境にも関わらず、変わらぬ熱心なご指導を下される校長先生を始め学校関係の皆様、御助力を頂く同窓会本部の皆様、心より御礼申し上げます。御挨拶とさせていただきます。

令和5年 京浜同窓会ご案内

- 令和5年7月9日(日) 12時~14時30分
- 学生会館(神保町)
- 会費 11,000円
- 連絡先 95期 坂山真里緒 TEL:090-2232-1837

現在、カルチャースクール教師、自宅での授業で教える事は、自分自身の模索であり、書く事は、苦しみから生まれると想っています。他の人の作品とは違うもの、自身の心から生まれるものや美しい作品で、観る人の心に響いたらこの上ない喜びです。

スウェーデン、ノルウェー、オーストリア、イギリス等々の団体の方々と、オーロラやカッパドキア、石林等の美しく崇高な景観に引き込まれた時が思い出されます。

恩師の思い出



88期 岸美紀子

いつのまにか母校を卒業してから30年以上が過ぎ、人生100年時代の折り返し地点となりました。現在は、群馬大学で教員を務めています。あらためて高校時代を振り返ってみますと、友人達と過ごした学生生活の様々な場面とともに、お世話になった何人もの先生方のお姿が浮かびます。

お客様を後ろから支え、守る仕事



77期 阿部道恵

私は税理士として仕事をしています。仕事の内容は企業や個人事業主の方の会計、業務などに関するものになります。具体的には、お客様の日々の取引の経理処理のチェックをし、帳簿を作成し年間の利益と税金額を計算、その結果を税務署へ代理で申告などを主に行っており、相続税や贈与税の申告や事業承継など税に関するあらゆることに関わっています。



年末12月から超多忙になり、3月15日の個人の確定申告が

終了するまでは休みなく働きます。申告には必ず期限があり間に合わない罰金が発生するなどの、とても時間に厳しい職業です。また時々税務署から調査の連絡が入り、過去に申告した内容についての調査を受けなければなりません。その時には自分の過去の仕事を見直すこととなりますのでかなりの緊張感があります。

申告だけではなくお客様からの相談も受けますが、多岐にわたります。個別事情が異なりますので、簡単にはお答えできないことが多く、日々悩んで考えて、税法を調べて回答するを繰り返しています。毎年法律の改正があり、誤りを防ぐためにも研修を受け、情報を新しくしていくことが必須だと痛感しています。

とても地味で表に出ることのない仕事ですが、色々な経営者の方とお会いできることはとても勉強になりますし、お客様の大切な部分を見させて頂くことになり、守秘義務を厳守して安心して信頼して頂けるよう心掛けています。

授業がわかりやすい先生、生徒の様子をいつも気にかけてくださる先生、礼儀や掃除を厳しく指導して下さる先生など、個性豊かな先生方にご指導いただきましたが、なかでも印象深く覚えている先生方がいらっしやいます。国語の深澤節子先生はオリジナルの資料も使いながら、一文一文を本心に丁寧に読みすすめてくださり、さつと読み飛ばしてしまいうような表現ひとつにも、作者の意図が込められていることを教えてくださいました。特に森鷗外『舞姫』の授業では、心情の移り変わりや複雑さの読み解き方が印象深く、自分ではたどり着けない深さで文章が理

歯科医師としての二つの役割



89期 小菅栄子

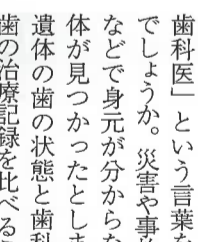
現在、私は高崎市上居町で歯科医院を開業しています。

祖父の代から続く歯科医院の3代目です。「技術と志の両面でハイレベルであること」をモットーにしています。女性歯科医師ならではの審美的な治療で、患者さまを美しくすることを心がけています。高女のスキー山岳部では、目標達成に向けた段取りの重要性和仲間を思いやる心を学びました。その経験が、患者さまに

税理士となつてから35年経ちましたが、現在は電子化がものすごい勢いで進められ、仕事の手法が変わってきています。これからは若いスタッフが達に助けてもらいながら、新しい時代を進んで行きたいと思っています。

しように話されるお姿が、「このように変形や補助線での道の筋がみえるのが楽しいでしょう?」「ほら数学って美しいでしょう?」というメッセージに溢れていました。先生ご自身の感動と数学愛が熱烈に伝わってくる授業でした。他にも心に残る授業が多かったためか、卒業時には思いもよらないことでしたが、医師・研究者を経て大学教育に携わるようになりました。あらためて教育に向き合ってみて、高女では大学受験対策だけでなく、私たちの世界を広げ、考えを深めるための教育を受けていたことに気づきました。あらためて先生方ありがとうございました。

同窓生と共に



94期 阿部裕子

高女を卒業してから28年が経とうとしています。私は現在、薬剤師として高崎市に勤めています。

高崎市は平成23年に中核市となり、市として保健所を設置しました。前職で医療機関に勤務しながら学校薬剤師として公衆衛生に関わっていた私は、もっと深く市全体の公衆衛生行政に貢献したいと思



衛保健所準備室付薬剤師として平成22年に転職しました。保健所は長年、市民の健康を人知れず守る密かな妖精のような存在でしたが、ここ数年の感染症流行により、多くの人にその存在を認識されることとなりました。この原稿を執筆している現在も感染症流行の大きな波は衰える気配が見えず、保健所職員は担当の枠を超え、全員で重症化リスクの高い陽性者への対応やワクチンの集団接種会場運営に奮闘している状況です。私は現在、食品衛生監視員として対物対人保健業務で



信頼されるクリニックの実現のために役立っています。ところで、皆さんは「警察歯科医」という言葉をご存じでしょうか。災害や事故、事件などで身元が分からないご遺体が見つかったとします。ご遺体の歯の状態と歯科医院の歯の治療記録を比べることで、誰であるのかを特定できるのです。

私は1997年より県内の女性警察歯科医として、群馬県警察に協力しています。2011年の東日本大震災の際にも宮城県に出勤しました。歯科医院に残された治療記録は、万が一の際に自分を証明する証拠になります。自分が亡くなることは想像しにくいかもしれませんが、残された家族や知人との最後の「絆」

歯は健康や美しさを保つために重要なだけでなく、万が一の時には、身元確認の重要な情報源となる世界で唯一無二のものであります。ぜひ、ご自分の歯を大切に、歯のメンテナンスのために定期的に歯科医院を受診してください。最後にになりましたが、私は高女同窓生の一員であることに誇りに思います。スキー山岳部の仲間や、同級生との交流は今でも楽しい時間です。高女の絆は私にとっての宝物です。

ある食品衛生担当をしています。飲食店や食品製造工場等の営業許可や届出に係る監視指導や立入調査等を行っています。食中毒事案が発生した際は緊急出動する必要があり、業務上のストレスも多くなる部署です。

そのような部署では職員がチームワークが非常に重要になります。実は今の職場は高女出身者が多いのです。そのファミリー感も強く、高女出身者を中心に、とても良い雰囲気の中で働くことができている。年齢は異なるけれども共通して経験している行事(体育祭や椎樹祭・予餞会等)や出来事(100メートルバッチや購買のパン、トイレのパンビの長城等)が多く、話し出すとみんな笑顔で、話が止まりません。これも高女の歴史と伝統によるものと感謝し

**仕事も趣味も  
地味に地道に**



94期 小松亜紀子

高女卒業後、大学で建築を学び、構造や都市防災を専攻し、大学卒業後新しく開発された建築構造や設備、材料等に関する技術評価を行う現在の一般財団法人に就職しました。構造計算書偽装問題を契機に出来た構造計算書をダブルチェックする「構造計算適合性判定」が現在の業務です。

8年ほど前、資格試験の勉強をしていた際、仕事でも仕事以外でも四六時中机に向かっている状態で、運動不足解消とストレス解消でランニングを始めました。と書いていますが、ハーフマラソンの大会へ申し込んだだけでスッ

ています。これからは高女同窓生で力を合わせて、高崎市の公衆衛生向上と増進に寄与し、市民の健康をしっかりと守っていきます。



**ラジオの世界**



96期 市川まどか

高女時代は新体操部に所属し、佐俣初江先生指導の下、練習に明け暮れた日々でした。元々は、ニューイヤークラウン社に所属し、高崎神社まで折原マラソン。修学旅行中も、朝、京都の石畳の上で、柔軟体操をしたことをよく覚えています。

ラジオ局エフエム群馬にアナウンサーとして就職し、22年。二児の母でもあるので、子育て番組「かかあデンパ」などを担当しています。アナウンサーというと、「用意された原稿を読む」という

キリしてしまい、試験が終わるまで何もせず、気づいたら大会まで一ヶ月を切っていて、慌ててシューズを買って行ったのが始まりです。付け焼き刃の練習でどうにかハーフを完走した途端東京マラソンに当選し、そのまま練習を続けることになり、東京マラソンを完走したら「東京マラソンを一度走って辞める人が多い」と言われ、「ならば」と謎の負けん気で走り続け、気づいたら今も走っています。

これまで旅行を兼ねて様々な地方の大会に出場しました。大会後、足を引きずりつつ観光するのも一興です。

その中でも地元へ帰ってきて、高崎や前橋での大会に出場すると高女時代の友人達も応援に来てくれるので応援を力に楽しく走ることが出来ました。

約3年前に大阪への転勤となり、またコロ

ナ禍が重なり、大会の出場は少なくなっていますが、先日3年ぶりに開催された神戸マラソンへ出場しました。群馬から高女の後輩も走りに来ていて久しぶりに再会し、お互いの完走を喜び合うことが出来ました。

以前に比べてタイムは出ませんが、マラソンはそれぞれ目標に向かって走っているもので、早くても遅くてもそれが認め合うことが出来ることも魅力です。

これからは仕事もマラソンも地味に地道に少しずつ走り続けたいと思っています。



姿をイメージしがちですが、地方局では、番組のタイトル決めから、企画構成・ゲストの出演交渉・台本作成・選曲までトータルで担当します。

音楽関係の仕事も多く、県内の音楽フェスの会場で、ミュージシャンにインタビューすることもあります。常に、色々な方にお話しを伺えるので、とても楽しくやりがいがあります。

群馬で取材活動をしていると、高女生だった方に出会うことが多く、卒業生が様々な世界で活躍しているのだと改めて感じます。昨年は、「椎

の樹」にも掲載されていたNY群馬県人会代表の大澤直美さんに、帰国タイミングでインタビューさせていただきました。

ラジオは、何かをしながらかける。生活に寄り添ったメディアです。出演者の声を聴きながら人物像を想像し、懐かしい音楽がかかれば一気にタイムスリップ。今は、映像ありきのメディアが多い中、自然と想像力を働かせられるのがラジオのメリットだと感じています。

エフエム群馬は、昨年7月に前橋市千代田町の新社屋に移転しました。1階には、生放送を自由に観覧できる「クラブエア」があり、隣の信用金庫との間には広場もでき、コーヒースタンドもオープン。これからはラジオを通して、楽しくためになる情報をお届けできるように、頑張っていきたいと思っています。

山の家清掃活動と  
慰霊参拝のご報告

93期 小野里麻緒

万座山の家の事故(1976年)のあった8月3日の前に、毎年PTA役員の方々と先生方で、慰霊碑周辺の清掃と殉難者の慰霊を行なってきました。令和4年度は7月16日に、総勢24名で行なわれたことでした。今年度の親睦旅行の一番の目的が、OGの先輩方からご要望をいただいた「万座山の慰霊参拝」でしたので、親睦旅行の下見も兼ねて、私達93期3名も慰霊碑の清掃活動に参加しました。

慰霊碑に到着すると、入口付近の陽の当たる場所は草丈1m以上の草原になっていて、そこから先の山道は雑草がうっそうと繁って全く道が見えない状態でした。慰霊碑まで

100mほどの道ですが、男性陣は重い草刈り機を背負い、女性陣は各自鎌を手にも、全身が汗と汗をかきながら2時間かけて除草作業を行ないました。慰霊碑を磨き、お花を供え、PTA役員の方々と先生方に続いて私達もOGとしてお線香をあげさせていただきました。殉難者の方々の慰霊と親睦旅行の無事をお願いして参りました。

清掃活動の後は、学校の方で用意いただいた万座プリンスホテルで入浴。ホテルの露天風呂からは万座空噴が一望でき、植物の生えない真っ白な岩肌や静かにもくもくと噴気を立ち上げている様子に、少し怖さを感じました。万座温泉の白濁の湯につかりながら、改めて殉難者を思い、毎年清掃活動をしてくださっているPTA役員の方々や先生方に感謝し、清掃活動の汗を流し



残念ながら今年度の親睦旅行も新型コロナウイルス感染症の影響で中止となってしまいました。山を家の清掃活動と同窓会を代表して慰霊参拝しましたことを、ここに報告させていただきます。

**令和5年 高女同窓会親睦旅行へのお誘い**  
紅葉のハツ場ダムを湖面から鑑賞(軽井沢ホテルロンギングハウス利用)

○期日/令和5年10月29日(日)  
○行程/高崎駅東口(7時45分出発)→道の駅おのこ(休憩)→ハツ場湖の駅丸岩→YAMBAダックツアー(水陸両用バス)→ハツ場湖の駅丸岩(11時40分頃着)→軽井沢ホテルロンギングハウス(昼食/13時~14時30分)→軽井沢現代美術館→高崎駅東口(17時45分頃)

○費用/14,000円 ○定員/40名(バス1台または2台)  
○お申し込み方法  
(1)母校椎樹館にて  
令和5年9月2日(土)10時~12時(参加費を添えてお申し込みください)  
(2)お電話にて  
令和5年9月2日(土)15時~20時(田口・鳥居携帯 下記参照)  
電話による受付の場合、9月15日(金)までに振込み  
(振込用紙には、卒業期を明記の上、手数料をご負担ください)  
○振込先 ゆうちょ銀行 00210-0-104782(郵便局から振込の方)  
○二九店 当座 0104782(銀行から振込の方)  
○加入者名 高女同窓会親睦旅行会(タカジドウソウカイシンボクリョコウカイ)  
○お問い合わせ 田口ルミ子 TEL:090-6152-3239  
鳥居 明代 TEL:090-2704-4825

後、開発協力の仕事について。政府開発援助(ODA)の実施機関の一員として、開発途上国の課題解決のために、様々な事業に従事してきた。ある時は都市の衛生改善のためスラム地区を調査し、ある時は政府高官と次期財政案件の協議に臨む。現場となる国や地域の政治経済、社会、歴史はバラバラだ。価値観の異なる人々と共に働く姿は傍から見れば格好良く見えるかもしれないが、実際の高崎を離れてかなり経つが、いつでも当たり前のように昔と同じ空気をまとって無防備でいられるのは、この土地や家族、友人との穏やかな日常があったからだろう。私にとってこの拠り所の存在が、全く別の世界に飛び込む勇氣となつているようにも思う。

世界史好きが高じて海外志向が高まり、小さい時から的好奇心も重なって、大学卒業

誰かの日常を想う仕事

104期 緒方枝里奈

年末年始、寒空に浮かぶ浅間を眺めながら犬の散歩をしていて、ふとこれまでずっと高崎で暮らし続けてきたかの様に、何の違和感もなく場に馴染んでいる自分に気づいた。実際は高崎を離れてかなり経つが、いつでも当たり前のように昔と同じ空気をまとって無防備でいられるのは、この土地や家族、友人との穏やかな日常があったからだろう。私にとってこの拠り所の存在が、全く別の世界に飛び込む勇氣となつているようにも思う。

が、実際のところ、事業の方向性や進め方でなかなか妥協点を見出せずに悩むことも多く、泥臭くシビアな現実を突きつけられ、違いを楽しむ余裕もなくなる。それでも、現地の人々が事業を通じてより良い日常を築きたいと願う姿を前にすると、お互いを隔てていた壁が取り払われるような感覚になる。彼らは私と違うけれど同時に同じなのだ。そんな共感を抱きながら、彼らの日々がより良いものとなるよう奔走できることが、この仕事の醍醐味だ。

ここ数年のコロナ禍や各地の情勢不安により、開発途上国の人々も深刻な影響を受けている。私自身も仕事の意義を見つめ直す機会となった。先の見えない世界で、誰かが一歩を踏み出し、いつでも戻ってこられる拠り所をつくるために、引き続き微力を尽くしたい。

後、開発協力の仕事について。政府開発援助(ODA)の実施機関の一員として、開発途上国の課題解決のために、様々な事業に従事してきた。ある時は都市の衛生改善のためスラム地区を調査し、ある時は政府高官と次期財政案件の協議に臨む。現場となる国や地域の政治経済、社会、歴史はバラバラだ。価値観の異なる人々と共に働く姿は傍から見れば格好良く見えるかもしれないが、実際の高崎を離れてかなり経つが、いつでも当たり前のように昔と同じ空気をまとって無防備でいられるのは、この土地や家族、友人との穏やかな日常があったからだろう。私にとってこの拠り所の存在が、全く別の世界に飛び込む勇氣となつているようにも思う。



### 令和4年度 母校の近況

#### ●弓道部

私は、令和4年12月に熊本県で行われた弓道全国選抜大会に出場しました。県代表が決まる新人大会では、安定した行射をすることができ、運良く優勝することができました。優勝決定のための「遠近競射」では、優勝ということ意識せず、慌てずにいつも通りを意識して引きました。その結果、力まずにしっかりと射ることができました。



時に初めて優勝した実感が湧いてきました。そのときの嬉しさは言葉には表せません。全国大会では、予選通過条件の3中まで1中足りず、敗退してしまいました。厳しい都道府県予選を勝ち抜いた選手たちの綺麗な射を間近で見、全国レベルの射に圧倒され、自分にはまだ練習が足りないということを感じさせられました。それから私は、洗練された射を身につけたいと、自分ではどうしたらいいのかを自分で分析するようにしました。全国大会に出場した経験がとても良い刺激となって練習への意欲が向上し、毎日弓道を追求するのが楽しくて仕方ありません。これからも、支えてくれている方々への感謝を忘れず、更なる高みを目指して頑張りたいと思います。(2年 江原茉莉奈)

#### ●書道部

私は昨年8月に東京都で開催された「とうきょう絵文」に、群馬県代表として参加してきました。



私は今まで、重みのある書風の作品を多く制作してきました。今回は、鋭さや力強さが特徴の造像記と、明快さや端正さが特徴の墓誌銘の書風を元にした、傲書作品を制作しました。12月頃から制作を開始し、約4ヶ月制作に打ち込みました。途中で墨や紙の変更があり、対応に苦心しましたが、最後には満足できる作品を作り上げることができました。

書いた人の思いが込められていることに感動しました。私ももっと様々な書風の作品に触れ、様々な思いを作品に表現してみたいと思いました。今回、「とうきょう絵文」に参加して、書道作品からたくさんの感情が生まれ、思いを感じることができたことを初めて知り、私も自分の作品を見てくれた人の心が動かされ、気持ちが伝わるような作品が書けるようになってほしいと思いました。まだまだ知らない世界があり、魅力があふれていることを知り、もっと深く書道を学びたいと思いました。それとともに、自分にはまだ知らない世界が広くあることにも気付かされ、様々なことに挑戦し、それを知りたいと思いました。(3年 河内優奈)

#### ●主な部活動成績

- 【体育部】**
  - 水泳部 国民体育大会水泳競技大会 出場
  - 山岳部 全国高等学校総合体育大会登山大会 第8位
  - 陸上競技部 全国高等学校総合体育大会陸上競技大会 三段跳 出場
  - 弓道部 全国高等学校弓道選抜大会 個人 出場
  - 薙刀 群馬県高等学校選手権大会兼全国高等学校総合体育大会群馬県予選個人 準優勝(インターハイ出場)
  - 新人大会兼全国高等学校なごな選抜大会群馬県予選個人優勝(全国選抜大会出場)
- 【学芸部】**
  - 語学部 群馬県高校生英語ディベート大会 第3位入賞(全国大会出場)
  - 文芸部 全国高等学校文芸コンクール 文芸部誌部門 優良賞
  - 新聞部 群馬県高校新聞コンクール 上毛新聞社長賞
  - マンドリン部 全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール 優良賞
  - 書道部 全国高等学校総合文化祭東京大会 参加
  - 吹奏楽部 西関東吹奏楽コンクール 高等学校A 銀賞
  - 放送部 NHK杯全国高校放送コンテスト群馬県大会 創作テレビドラマ部門 最優秀賞
  - 囲碁部 全国高校囲碁選手権大会 団体戦 第6位

#### ●令和4年度卒業生 大学入試 合格者一覧 現役+過年度卒( )内卒 令和5年3月23日現在

【国立大学】	東京医歯大 1	静岡大 1	国際教養大 1	名古屋市立大 24(2)	中央大 24(2)	早稲田大 20(2)
帯広畜産大 2	東京外大 2	大阪大 2(1)	群馬健康科学大 4	合計 34	津田塾大 14	同志社大 1
東北大 10(1)	東京学芸大 3	奈良女子大 1	群馬県立女子大 4	【私立大学】	東京女子大 51	立命館大 5
秋田大 2	一橋大 1	広島大 1	高崎経大 14	自治医大 1	東京薬大 3	その他 592(5)
茨城大 2	横浜国立大 1	長崎大 1	埼玉県立大 2	青山学院大 9(1)	東京理大 22(2)	合計 944(27)
筑波大 6	上越教育大 1	大分大 1	東京都立大 1	学習院大 11	日本大 32(1)	
群馬大 43	新潟大 6	宮崎大 1	東京都立大 1	北里大 10	日本女子大 29	
埼玉大 4	富山大 1	琉球大 2	新潟県立大 1	慶応大 6(2)	法政大 25(2)	
千葉大 3	金沢大 4(1)	合計 114(3)	公立小松大 1	上智大 4	明治大 36(7)	
東京海洋大 1	山梨大 1	【公立大学】	成蹊大 1	都留文科大 14	明治薬大 2	
お茶の水女子大 4	信州大 6	宮城大 1	長野大 1	成城大 5(1)	立教大 28(2)	

### おたより



60期 原田通江

#### 7人姉妹の同窓会(?)

私達、女だけの中澤7人姉妹(高江陽子牧恵明美美春通江芽久美は、全員高女の卒業生です。長女は、女学校から高等学校となつての高1回生で48期、末子七女は、高17回生で64期の卒業です。昨年春、両親の墓参りを兼ねて、1泊2日で、7人揃つて姉妹会をしました。以前にも東北や京都など姉妹みんなで行っていました。病気がコロナ禍等でしばらく会えませんでした。久しぶりに全員顔を合わせた第一印象は、お互いの老けぶりでした。3名は高崎在住ですが、それぞれ他の地から、四女は九州宮崎から駆けつけました。中には杖や補聴器などの助け

を借りながら、みんな呆けもせず元気に顔を揃えました。宿では、空襲で観音山に逃げ、家に残った父の無事を祈ったこと、長女の結婚を前に家族全員9人で妙義山に登ったことなど、思い出話に花を咲かせました。7人の母校高女の思い出は、先生のあだ名や古い校舎、椎の木々も話題にのぼり、懐かしい楽しいひと時でした。



前列左から芽久美・通江 後列左から美春・陽子・明美・高江・牧恵

### 顕彰

52期 大井八重子さん  
令和4年度「高崎市文化賞」  
(和紙ちぎり絵作家)

59期 城田幸子さん  
令和4年度「県土整備功労賞」  
(一級建築士)

69期 堀口美恵子さん  
令和4年度「瑞宝双光章」  
(学校保健功労)

70期 山崎眞由美さん  
令和4年度「旭日単功章」  
(地方自治功労)  
(期別順となっております)

ちなみに、私六女の二人の娘(扶美子、恭子)も高女卒、孫娘も令和5年3月で高女卒業となりました。思えば中澤家にとって、高等学校第1年生の音楽の授業で世界的なオペラ歌手シモノオナートの歌「君よ知るや南の国」を聞き、人間の声が楽器になると何が起ると衝撃を受けました。それが何なのか知りたくて、合唱部の朝練・昼練、放課後練習とのめり込んでいきました。友との共鳴も多く、全国大会では1位に輝きました。

桐生市からの依頼で公平委員の役職を20年、昨春秋には叙勲の名譽に浴し、幼な友達

心ふれ合いを求めて  
同窓生の皆様、お元気でいらっしゃいますか。思えば、高校生の時には毎週月曜日の朝礼で校歌の指揮をしながら、流れるような女声三部合唱の美しさにうっとりしていました。1年生の音楽の授業で世界的なオペラ歌手シモノオナートの歌「君よ知るや南の国」を聞き、人間の声が楽器になると何が起ると衝撃を受けました。それが何なのか知りたくて、合唱部の朝練・昼練、放課後練習とのめり込んでいきました。友との共鳴も多く、全国大会では1位に輝きました。



70期 山崎眞由美

湯山昭作曲の「葡萄の歌」「寶石」は忘れられません。そして、浪人したのち、東京芸術大学声楽科へ入学し、今でも尊敬してやまない恩師との出会いがあり、緻密なレッスンに感動し、心を込めて歌う事をたたき込まれました。個性のぶつかり合う中、人としてのバランス感覚は音楽表現において大切な事を知り、普通高校から良かったとしても思いついたものです。そして、結婚して桐生の地で44年、「おかれた場所であなさい」の本を心の支えに、家族とのバランスをとりながら演奏活動を始めました。素晴らしい仲間との出会いもありました。市内の東公民館では8回のコーラス講座を終了後、72名の女性コーラスが誕生し、その後市内全ての公民館にコーラス教室がうぶ声をあげました。皆さんが生き生きと変化される様に、私も喜びに溢れました。

桐生市からの依頼で公平委員の役職を20年、昨春秋には叙勲の名譽に浴し、幼な友達の開いてくれた手作り料理の祝賀会は本当に嬉しかったこと。思えば幼な友達と通った小学校時代に、歌で心がふれ合う楽しさを体感し、かけがえのない教えを受けていました。その祝賀会で歌った「この道」「からたちの花」に目をつむって聴く友、涙する友：この一日を宝石箱にしまいそつと鍵をかけました。今年、コーラスの30周年、自身の40周年の記念演奏会も目前に迫り、コンサートも再



### 同窓会へのお問合わせ

同窓会員の皆様のお問合わせにつきましては、(株)サラトに委託しております。住所変更・ご逝去のご連絡、ご意見等は下記へご連絡お願いいたします。

TEL 0800-1000-118  
FAX 0120-981-762  
メール takajyo@salat.co.jp

### あしがき



コロナウイルス感染拡大から、4年目になります。皆様如何お過ごしでしょうか。コロナも終息に向かっているのでしょうか？社会もいろいろな場面、日常をとり戻す方向で動き始めました。同窓会でも、令和5年の総会が、2月5日100名余の出席により3年ぶりに開催されました。皆さんの笑顔にお会いできて楽しい時間が持てました。

しかし、昨年も多くの同窓会行事が中止となりました。残念ですが、35号・36号と同様に、第37号も特別編集の形となつてしまいました。前回とは異なる方面で活躍されている、幅広い年代の同窓生の活動をご覧下さい。次号第38号では皆さんの同窓会活動報告ができますことを願っております。

編集委員会もコロナに注意しながら昨年10月末から5回の会議を重ねこの発行になりました。皆様から、ご意見ご感想など寄せていただければ幸いです。

65期 渡邊やよい

編 集 委 員 会

94期 田口ルミ子	93期 畑野泰子	92期 鍋中由紀恵	86期 光島祥子	80期 北村久美子	74期 冬木嘉子	70期 三木宏子	65期 宮崎朋子	61期 海老原洋子
107期 乗附未季	103期 金子瑞紀	94期 栗原明子	93期 山岸美紀	87期 小野里真弓	82期 田中路子	75期 羽鳥康子	72期 齋藤信子	67期 横山美津子